

SDGs未来都市計画進捗評価（案）

愛知県名古屋市 第2期SDGs未来都市計画：計画期間2022年～2024年

（1）2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※【】内はゴール・ターゲット番号	当初値	2024年実績	2030年（目標値）	進捗状況
1	昼間就業者一人当たり市内総生産 【8.1、8.2、8.3、8.5】	2018年度 9,174 千円	2022年度 9,687 千円	2028年度 11,000 千円	B
2	イノベーション創出件数 【4.4、8.1、8.2、8.3、9.5】	2018～2020年 度までの累計 608 件	2024年度までの 累計（6か年） 2,363 件	2030年度までの 累計（12か年） 2,380 件	A
3	主要駅の乗客数 【8.9、9.1、11.2、11.3】	2019年度 107 万人/日	2023年度 98 万人/日	2029年度 115 万人/日	D
4	観光総消費額 【8.9、11.2】	2020年 2,089 億円	2024年 6,498 億円	2030年 10,000 億円	A
5	温室効果ガス排出量 【7.2、7.3、13.3】	2018年度 1,391 万t-CO ₂	2022年度 1,280 万t-CO ₂	2030年度 1,172 万t-CO ₂	A
6	ごみの処理量 【12.3、12.5、12.8】	2020年度 58.8 万t	2024年度 54.3 万t	2030年度 56.0 万t	A

●成果指標の進捗状況について

成果指標について、2030年度の目標値の達成に向けて、2024年度の実績がどのような進捗状況にあるかを、A、B、C、Dで示しています。

成果指標	進捗状況	基準
	A	各年度の基準値を達成しているもの （各年度の現状値－当初値）／各年度の基準値≧100%
	B	各年度の基準値の50%以上100%未満のもの 100%＞（各年度の現状値－当初値）／各年度の基準値≧50%
	C	当初値以上であり、各年度の基準値の50%未満のもの 50%＞（各年度現状値－当初値）／各年度の基準値≧0%
	D	当初値を下回っているもの 0%＞（各年度の現状値－当初値）／各年度の基準値

（注）原則として、当初値と2030年度の目標値との直線補間により、各年度の基準値※（当初値との差分）を算出し、上表のとおり判定しています。
※各年度の基準値＝（2030年度の目標値－当初値）×（経過年数／当初値年から2030年までの年数）

●2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況
成果指標の達成状況

分野	進捗状況別 指標数				
	A	B	C	D	合計
経済	1	1	0	0	2
社会	1	0	0	1	2
環境	2	0	0	0	2
合計	4	1	0	1	6

(2) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況(2022年～2024年)

No	取組名	指標名	当初値	2024年実績	2024年目標値	評価
1	イノベーション拠点の運営	拠点におけるイノベーション創出件数	2020年度 46 件	2024年度までの累計(3か年) 214 件	2024年度までの累計(3か年) 120 件	A
2	産業立地促進助成	企業誘致件数	2020年度 8 件	2024年度までの累計(3か年) 43 件	2024年度までの累計(3か年) 45 件	B
3	女性の活躍推進	女性の活躍推進企業認定・認証数	2020年度 155 社	2024年度までの累計 258 件	2024年度までの累計 200 社	A
4	イノバーター創出促進	共創イベント等参加者数	2020年度 222 人	2024年度までの累計(3か年) 950 人	2024年度までの累計(3か年) 300 人	A
5	MICE の推進による多様な交流の促進	国際会議の年間開催件数	2019年 252 件	2023年 62 件	2024年 278 件	D
6	ワーク・ライフ・バランスの推進	ワーク・ライフ・バランス推進企業数	2020年度 188 社	2024年度 296 社	2024年度 240 社	A
7	最先端モビリティ都市の実現に向けた取組	公共交通が便利で利用しやすいと思う市民の割合	2020年度 82.9 %	2024年度 84.3 %	2024年度 85 %	B
8	リニア中央新幹線開業に向けた名古屋駅周辺のまちづくり	公示地価(名古屋駅周辺平均)	2020年1月 4,620 千円/㎡	2024年1月 5,026 千円/㎡	2024年 4,900 千円/㎡	A
9	栄地区まちづくりプロジェクトの推進	久屋大通の再生の進捗度	2020年度 久屋大通南エリアの再整備プラン(案)検討	2024年度 久屋大通南エリアの事業化検討	2024年度 久屋大通南エリアの事業化準備	B
10	第20回アジア競技大会の推進	第20回アジア競技大会の認知度	2020年度 22.7 %	2024年度 63.7 %	2024年度 67 %	B
11	中部国際空港の利用促進及び機能強化の推進	中部国際空港の国際線旅客便就航都市数	2020年度 4 都市	2024年度 26 都市	2024年度 40 都市	B
12	環境にやさしいエネルギー利用の推進	太陽光発電設備の導入容量	2020年度 250,700 kW	2024年度 321,204 kW	2024年度 300,140 kW	A
13	低炭素なライフスタイル・ビジネススタイルの推進	環境行動促進アプリのダウンロード数	2020年度までの累計 3,741 件	2024年度までの累計 7,534 件	2023年度までの累計 20,000 件	C
14	緑に親しめる環境づくり	新たに確保された緑の面積	2020年度 52 ha	2024年度(3か年) 134.5 ha	2024年度(3か年) 120 ha	A
15	生物多様性の保全と持続可能な利用の推進	暮らしの中で生物多様性に配慮した行動をしている市民の割合	2020年度 55.3 %	2024年度 50.7 %	2024年度 57 %	D

16	健全な水循環の確保	水循環について知っている市民の割合	2020年度 45.0 %	2024年度 43.4 %	2024年度 50 %	D
17	3Rの推進	ごみの処理量	2020年度 58.8 万トン	2024年度 54.3 万トン	2024年度 58 万トン	A

●成果指標の進捗状況について
成果指標について、2024年度の目標値の達成に向けて、2024年度の実績がどのような進捗状況にあるかを、A、B、C、Dで示しています。

成果指標	進捗状況	基準
	A	各年度の基準値を達成しているもの (各年度の現状値－当初値)／各年度の基準値≧100%
	B	各年度の基準値の50%以上100%未満のもの 100%＞(各年度の現状値－当初値)／各年度の基準値≧50%
	C	当初値以上であり、各年度の基準値の50%未満のもの 50%＞(各年度現状値－当初値)／各年度の基準値≧0%
	D	当初値を下回っているもの 0%＞(各年度の現状値－当初値)／各年度の基準値

(注1) 原則として、当初値と2024年度の目標値との直線補間により、各年度の基準値※(当初値との差分)を算出し、上表のとおり判定しています。
※各年度の基準値＝(2024年度の目標値－当初値)×(経過年数／3)
(注2) 目標値を3か年の類型としているものは、当初値を0として計算しています。

●自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況
成果指標の達成状況

分野	進捗状況別 指標数				
	A	B	C	D	合計
経済	4	1	0	1	6
社会	1	4	0	0	5
環境	3	0	1	2	6
合計	8	5	1	3	17